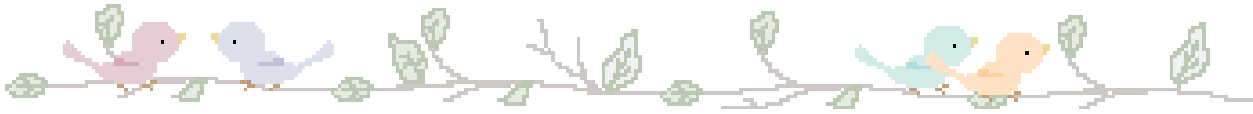


「ゆうゆう北久里浜だより」



ポピー

くりはま花の国では、ポピーが一面に咲きそろい、それを見下ろして鯉のぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。

ポピーのケシ科の植物の実から採れる乳液には、入眠や麻痺の作用があることから、紀元前400年頃のギリシアでは麻酔薬や睡眠導入薬として用いられており、花言葉も「心の平静」「いたわり」などその効能にちなんだものが多くあります。そのため、相手をいたわる気持ちや、助けたい気持ちを表現するときによく贈られる花です。

ギリシア神話に登場する豊穡の女神デメテルとポピーの結びつきは強く、彼女がケシの花を摘んで心を癒やしたことに由来して「なぐさめ」という花言葉がついたとされています。また、「眠り」という花言葉は、娘を奪われた悲しみから眠れなくなってしまったデメテルに、眠りの神ヒュプノスが、ケシの実を与えて眠らせたことにちなんでいます。

いちご狩り、ランチツアー



いちご狩りに行って来ました。皆様たくさん苺を召し上がった後のお寿司などの和食のランチとともに楽しんでいただきました。

お花見散歩



短い桜の時期の穏やかな日に根岸交通公園にお花見に出かけてきました。

散歩



藤棚のある公園や亀のいる平作川沿いを散策で春を感じて頂きました。

書道教室



書道教室を開催し、薔薇の写生もいれた力作ができあがりました。

室内レクリエーション



カラオケ大会や風船バレー、誕生日会などいろいろなレクリエーションが催され積極的に参加して頂きました。

名所紹介

大さん橋



大さん橋は、神奈川県横浜市中区にある横浜港の港湾施設。1894年に完成した鉄栈橋を前身とし、「税関栈橋」「横浜栈橋」「山下町栈橋」等のさまざまな名称の後、「大栈橋」に落ち着きました。その他、連合軍に接收されていた間は「サウスピア」と呼ばれ、明治の末頃から1970年頃までは「メリケン波止場」とも呼ばれていました。前身施設は名実ともに栈橋でしたが、2002年に完成した現在の大さん橋は構造的には「栈橋」ではなく“岸壁”であり、平仮名混じりの「大さん橋」が正式です。横浜港大さん橋ふ頭及び横浜港大さん橋国際客船ターミナルにより構成され、横浜港における国内及び外国航路の客船の主要発着埠頭であり、横浜港の象徴的存在であると同時に、横浜市や横浜港における主要観光地としても知られています。

お知らせ

◆ 5月アクティビティ予定

- ・お散歩 & ランチ
- ・音楽療法
- ・民謡教室
- ・お茶会
- ・書道教室
- ・メガネリフレッシュ
- ・ゆうゆう喫茶
- ・ゆうゆう音楽会
- ・風船パレー
- ・カラオケの会

海の幸御膳

郷土料理シリーズが終了したかわりに、鮭やサーモン・いくらや甘海老など海の幸満載で、デザートも付いたの御膳を堪能して頂きました。



ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807

横須賀市根岸町3-2-14

電話 046-838-5778